



# 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月3日

上場会社名 株式会社 四国銀行  
コード番号 8387 URL <https://www.shikokubank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山元 文明  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 白石 功 TEL 088-823-2111  
四半期報告書提出予定日 2023年2月6日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	43,418	42.8	6,321	20.4	4,412	19.1
2022年3月期第3四半期	30,384	1.7	7,941	12.9	5,454	8.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 9,848百万円 ( %) 2022年3月期第3四半期 4,367百万円 ( 75.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2023年3月期第3四半期	105.97	105.84
2022年3月期第3四半期	131.18	130.98

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,357,315	143,033	4.2
2022年3月期	3,632,696	154,622	4.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 142,838百万円 2022年3月期 154,415百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年3月期		15.00		25.00	40.00
2023年3月期		17.50			
2023年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	50,500	16.0	7,400	32.4	5,200	34.5	124.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (5)会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	42,900,000 株	2022年3月期	42,900,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,245,467 株	2022年3月期	1,295,911 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	41,632,707 株	2022年3月期3Q	41,576,544 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 会計方針の変更	6
(6) 追加情報	6
3. 決算説明資料	7
(1) 2023年3月期 第3四半期の損益概況(単体)	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	8
(3) 自己資本比率(国内基準)(単体・連結)	8
(4) 有価証券の評価差額(単体)	9
(5) 貸出金残高(単体)	9
(6) 預金等残高(単体)	9
(7) 預り資産残高(単体)	10
① 預り資産残高【総額】	10
② 預り資産残高【個人】	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の経常収益は、国債等債券売却益や株式等売却益の増加等により、前年同期比130億34百万円増加の434億18百万円となりました。経常費用は、株式等償却や貸倒引当金繰入額、営業経費は減少しましたが、国債等債券売却損や国債等債券償還損の増加等により、前年同期比146億54百万円増加の370億96百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比16億20百万円減少の63億21百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同10億42百万円減少の44億12百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定につきましては、預金は、個人預金や地方公共団体預金の増加等により、前年度末比692億円増加の3兆627億円となりました。また譲渡性預金を含めた預金等は、前年度末比494億円増加の3兆1,211億円となりました。なお、公共債・投資信託・個人年金保険等の預り資産は、個人年金保険等、投資信託及び公共債がそれぞれ減少し、前年度末比115億円減少の2,413億円となりました。貸出金は、事業性貸出金の増加等により、前年度末比370億円増加の1兆9,493億円となりました。有価証券は、リスク圧縮の観点から地方債や外国証券等を売却したことにより、前年度末比1,013億円減少の8,444億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2023年3月期通期の業績予想につきましては、現時点において2022年11月11日公表の予想値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	643,722	333,785
コールローン及び買入手形	—	100,492
買入金銭債権	13,718	13,838
商品有価証券	9	26
金銭の信託	1,980	2,145
有価証券	945,823	844,424
貸出金	1,912,228	1,949,304
外国為替	14,433	9,149
その他資産	69,176	71,030
有形固定資産	34,597	34,260
無形固定資産	2,380	1,898
退職給付に係る資産	3,968	4,363
繰延税金資産	19	2,562
支払承諾見返	5,446	4,891
貸倒引当金	△14,807	△14,858
資産の部合計	3,632,696	3,357,315
<b>負債の部</b>		
預金	2,993,467	3,062,725
譲渡性預金	78,307	58,461
コールマネー及び売渡手形	13,487	—
債券貸借取引受入担保金	57,330	46,874
借用金	281,177	10,445
外国為替	2,642	183
その他負債	39,425	26,029
退職給付に係る負債	75	75
役員退職慰労引当金	5	7
睡眠預金払戻損失引当金	524	413
繰延税金負債	2,038	27
再評価に係る繰延税金負債	4,146	4,145
支払承諾	5,446	4,891
負債の部合計	3,478,074	3,214,281
<b>純資産の部</b>		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	9,699	9,699
利益剰余金	99,997	102,635
自己株式	△1,466	△1,418
株主資本合計	133,231	135,917
その他有価証券評価差額金	13,820	△6,216
繰延ヘッジ損益	△1,951	3,903
土地再評価差額金	8,651	8,650
退職給付に係る調整累計額	663	584
その他の包括利益累計額合計	21,184	6,921
新株予約権	69	58
非支配株主持分	137	136
純資産の部合計	154,622	143,033
負債及び純資産の部合計	3,632,696	3,357,315

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
経常収益	30,384	43,418
資金運用収益	21,454	22,528
(うち貸出金利息)	14,309	15,158
(うち有価証券利息配当金)	6,906	7,094
役務取引等収益	6,011	6,054
その他業務収益	902	10,171
その他経常収益	2,015	4,664
経常費用	22,442	37,096
資金調達費用	830	1,218
(うち預金利息)	193	242
役務取引等費用	1,717	1,702
その他業務費用	1,139	17,029
営業経費	17,193	16,806
その他経常費用	1,560	339
経常利益	7,941	6,321
特別利益	18	89
固定資産処分益	18	89
特別損失	36	60
固定資産処分損	24	19
減損損失	11	40
税金等調整前四半期純利益	7,923	6,350
法人税、住民税及び事業税	903	161
法人税等調整額	1,564	1,776
法人税等合計	2,467	1,937
四半期純利益	5,456	4,412
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,454	4,412

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,456	4,412
その他の包括利益	△1,088	△14,261
その他有価証券評価差額金	△869	△20,034
繰延ヘッジ損益	△93	5,855
退職給付に係る調整額	5	△79
持分法適用会社に対する持分相当額	△129	△3
四半期包括利益	4,367	△9,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,365	△9,849
非支配株主に係る四半期包括利益	2	0

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	9,699	99,997	△ 1,466	133,231
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)					
剰余金の配当			△ 1,774		△ 1,774
親会社株主に帰属する四半期純利益(累計)			4,412		4,412
自己株式の取得				△ 0	△ 0
自己株式の処分			△ 0	48	48
土地再評価差額金の取崩			0		0
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)合計	—	—	2,638	47	2,686
当第3四半期連結会計期間末残高	25,000	9,699	102,635	△ 1,418	135,917

## (5) 会計方針の変更

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用しております。これによる当四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## (6) 追加情報

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の「第5 経理の状況 1 連結財務諸表等 (1) 連結財務諸表 注記事項 (重要な会計上の見積り)」に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 決算説明資料

(1) 2023年3月期 第3四半期の損益概況 (単体)

コア業務粗利益は、資金利益は増加しましたが、その他業務利益の減少等により、前年同期比1億53百万円減少の247億52百万円となりました。コア業務純益は、経費の減少により、前年同期比1億25百万円増加の79億30百万円となりました。株式等関係損益は増加しましたが、債券関係損益の減少等により、経常利益は、前年同期比13億31百万円減少の63億95百万円となりました。四半期純利益は、前年同期比8億13百万円減少の45億86百万円となりました。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期 (9カ月間)	2022年3月期 第3四半期 (9カ月間)	前年同期比	2023年3月期 通期 業績予想
経常収益	43,563	30,442	13,121	50,600
業務粗利益	18,595	24,431	△ 5,836	(進捗率 86.09%)
コア業務粗利益(注)1	24,752	24,905	△ 153	
資金利益	21,677	20,953	724	
役務取引等利益	3,776	3,714	62	
その他業務利益	△ 6,858	△ 237	△ 6,621	
うち債券関係損益	△ 6,156	△ 474	△ 5,682	
経費(除く臨時処理分)(△)	16,821	17,100	△ 279	
人件費(△)	8,041	8,289	△ 248	
物件費(△)	7,719	7,731	△ 12	
税金(△)	1,061	1,079	△ 18	
実質業務純益(注)2	1,773	7,330	△ 5,557	
コア業務純益(注)3	7,930	7,805	125	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	6,417	6,838	△ 421	
一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 55	284	△ 339	
業務純益	1,829	7,046	△ 5,217	
臨時損益	4,566	679	3,887	
不良債権処理額(△)	109	510	△ 401	
貸倒引当金戻入益	—	—	—	
償却債権取立益	162	266	△ 104	
株式等関係損益	3,797	277	3,520	
その他臨時損益	715	646	69	
経常利益	6,395	7,726	△ 1,331	7,200
特別損益	28	△ 18	46	(進捗率 88.81%)
固定資産処分損益	69	△ 6	75	
減損損失(△)	40	11	29	
税引前四半期純利益	6,424	7,707	△ 1,283	
法人税等(△)	1,838	2,308	△ 470	
四半期純利益	4,586	5,399	△ 813	5,200
与信関係費用(注)4	53	794	△ 741	(進捗率 88.19%)
実質与信関係費用(注)5	△ 108	528	△ 636	

(注)1 コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 債券関係損益

(注)2 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

(注)3 コア業務純益 = 実質業務純益 - 債券関係損益

(注)4 与信関係費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額 - 貸倒引当金戻入益

(注)5 実質与信関係費用 = 与信関係費用 - 償却債権取立益

## (2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 (単体)

金融再生法ベースの不良債権は、前年同期末比39億90百万円増加の498億28百万円となりました。前年度比では、41億51百万円増加しました。総与信残高に占める割合は、前年同期末比0.15ポイント上昇し2.50%となりました。前年度末比では、0.17ポイント上昇しました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	2022年12月末	2021年12月末	2022年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,425	3,482	3,475
危険債権	40,748	37,536	37,595
要管理債権	5,654	4,820	4,605
合計	49,828	45,838	45,677
総与信残高に占める割合	2.50 %	2.35 %	2.33 %

## (3) 自己資本比率 (国内基準)

単体自己資本比率は、前年同期末と同率の8.70%となりました。前年度末比では、0.08ポイント低下しました。連結自己資本比率は、前年同期末比0.03ポイント低下し8.99%となりました。前年度末比では、0.11ポイント低下しました。

(単体)	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	2022年12月末	2021年12月末	2022年3月末
① 自己資本比率 (② / ③)	8.70 %	8.70 %	8.78 %
② 自己資本の額	135,864	131,690	132,913
③ リスク・アセットの額	1,561,423	1,512,408	1,513,716
④ 総所要自己資本額	62,456	60,496	60,548

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

(連結)	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	2022年12月末	2021年12月末	2022年3月末
① 自己資本比率 (② / ③)	8.99 %	9.02 %	9.10 %
② 自己資本の額	141,410	137,342	138,705
③ リスク・アセットの額	1,571,830	1,522,402	1,523,926
④ 総所要自己資本額	62,873	60,896	60,957

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

(4) 有価証券の評価差額 (単体)

その他有価証券の評価差額は、国内外の金利上昇を主因に債券や外国証券等の評価差額が減少し、前年同期末比458億87百万円減少(減少率126.21%)の△95億32百万円となりました。前年度末比では、287億36百万円減少(減少率149.63%)しました。

○評価差額

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)							
	2022年12月末				2021年12月末				2022年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	823,317	△ 9,532	17,144	26,677	955,220	36,355	41,179	4,823	925,839	19,204	31,424	12,219
株式	39,551	13,183	14,250	1,066	49,835	20,162	21,373	1,210	48,151	18,509	19,488	979
債券	535,794	△ 12,394	40	12,434	563,494	7,433	8,117	683	568,892	2,934	5,970	3,035
その他	247,972	△ 10,322	2,854	13,176	341,889	8,758	11,688	2,929	308,796	△ 2,239	5,965	8,204

(注) 1 その他有価証券については、時価評価しておりますので、評価差額は貸借対照表計上額(時価)と取得原価との差額を計上しております。

(注) 2 満期保有目的の債券はありません。

(5) 貸出金残高 (単体)

貸出金残高は、事業性貸出金の増加等により、前年同期末比437億30百万円増加(増加率2.29%)の1兆9,488億76百万円となりました。前年度末比では、369億83百万円増加(増加率1.93%)しました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	2022年12月末	2021年12月末	比較	2022年3月末
貸出金残高	1,948,876	1,905,146	43,730	1,911,893
うち中小企業等貸出金	1,396,596	1,364,922	31,674	1,367,342
うち中小企業向け貸出金	1,030,232	1,003,595	26,637	1,005,953
うち個人ローン	362,093	356,922	5,171	356,793
うち住宅ローン	336,307	330,496	5,811	330,440
うち地方公共団体向け貸出金	303,284	306,270	△ 2,986	307,547

(6) 預金等残高 (単体)

預金等残高は、個人預金及び地方公共団体預金の増加等により、前年同期末比597億51百万円増加(増加率1.94%)の3兆1,247億円となりました。前年度末比では、493億4百万円増加(増加率1.60%)しました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	2022年12月末	2021年12月末	比較	2022年3月末
預金等残高	3,124,751	3,065,000	59,751	3,075,447
うち個人預金	1,951,610	1,921,480	30,130	1,915,206

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

## (7) 預り資産残高 (単体)

預り資産残高【総額】は、投資信託は増加しましたが、個人年金保険等及び公共債は減少し、前年同期末比124億82百万円減少(減少率4.91%)の2,413億11百万円となりました。前年度末比では、115億19百万円減少(減少率4.55%)しました。

## ① 預り資産残高【総額】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2022年12月末	2021年12月末	比較	2022年3月末
預り資産残高	241,311	253,793	△ 12,482	252,830
公共債	14,565	14,762	△ 197	14,593
投資信託	67,111	65,471	1,640	67,242
個人年金保険等	159,633	173,559	△ 13,926	170,994

## ② 預り資産残高【個人】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2022年12月末	2021年12月末	比較	2022年3月末
預り資産残高	232,825	246,698	△ 13,873	245,427
公共債	10,183	10,845	△ 662	10,616
投資信託	63,007	62,293	714	63,816
個人年金保険等	159,633	173,559	△ 13,926	170,994